



鐵道の電化の請願

商工會議所が肝煎り役で 期成同盟會をも結成して

平水戸間の平商工會議所で、最近常磐炭田の開発が實現を期するに、五日午前十時が重要視されて、今日に決した。これが實からマルトモホールに日この機をみて平まで現の機には常磐炭田の役員會を招集水戸一平の延長方の促進を懇請開發はもろん平、小間の鐵道電化促進方請するもので商工會議所名濱兩市町の發展にも願について種々協議しては市近郊の炭礦、會多大の買付んをなすもた、松戸から水戸まで、工場等ほか各團體の電化計畫は、確定に呼びかけゆくは、的となり京濱地區に一期成同盟委員を擧げて

青年運動統一

三團體が九日懇談を

日本青年共產同盟、地委青年會の提唱にかゝる社會黨青年部及び民主青年同盟との連合懇談會は九日午前十時、から市内二丁目信用組二十一年度春期生産者會が、舊正の行事も大休合棟上で開いて青年民に對し第二回選元配給終了したので、こゝ兩三主戦線の統一問題を中用として絹織物九十日中から再び大量出荷心議題に活潑な懇談を遂げる

マシンの競技會

家庭内職まぶしの作製にのり出した市社會課では十日午後一時から授職所までまぶし作製分村問題は昨報の如く、しめず、縣官九名が出授職所を開く、賞金は一百四(一名)二百五十(二名)三百(三名)三百四十(四名)三百五十(五名)の投票に依り可否を問となつた、(二名)四等二十(五)所は大字岡小名、大原より午後三時迄で終る名で二級の参加も希望南富岡、住吉の四ヶ所後即刻第一國民校講堂で執行する、其分法はにおいて開票する

一切縣の手で

舊玉川の分村投票には

小名濱町からの舊玉川町役場は一切手を觸れず、分村問題は昨報の如く、しめず、縣官九名が出授職所を開く、賞金は一百四(一名)二百五十(二名)三百(三名)三百四十(四名)三百五十(五名)の投票に依り可否を問となつた、(二名)四等二十(五)所は大字岡小名、大原より午後三時迄で終る名で二級の参加も希望南富岡、住吉の四ヶ所後即刻第一國民校講堂で執行する、其分法はにおいて開票する

小兒科 酒井醫院

平市南町 電話五五五番

待遇改善 成る

石城酒販組合 酒造組合に對してかねて杜氏組合から賃金待遇の郡求を提出中たつたがこの程兩組合の役

兒童の指導

好間村青年親睦會では遂げたので早急に實行好間村青年親睦會では遂げたので早急に實行後輩の兒童の保護指導に務め、臨時總會こそ、村自治に重きをなす各部落への大な後進をもつもので指導員の配置その他を保護者のみにまかせて決定することとした

労務物資 配給協議

適正を期するため七日午前十時から、全署に配給協議會を開催種々協賛するところあつた

出たらめの申立

平市鎌田醫院看護婦主成成キミさんと菊地地シツ子(二)さん等自を共にした年少の阿部キ子(二)さん等は自を共にした年少の阿部

濱通驛傳競走

濱通驛傳競走 三チーム) 立花クラ 刀自葬儀 立花クラ 刀自葬儀

全市のデモ行進

四スローガンを高々と掲げ あす生活獲得勞農市民大會

警城民主共同斗争委員は午後二時から復興定常當日は奥羽のついでに平地區全官公勞は人民の手で、農民にラスバンド隊も出動す協と共同主催で八日正肥料農機具を與へよ。ことに決定盛況を極後から平驛前廣場に生市民のたに燃料よめるものと豫想されて

いわき方言

昨秋以来電力事情は其の生産と消費とが均衡を失ひあまつさへ湯水の爲水力による發電力は減退し火力發電所も戰災を蒙つたり賠償の對象となり又石炭の獲得が意の如く参りませぬので電力不足は其の甚だしくなれば寒さの爲河川の水が著しく減つて發電力は不足のどん底に達するものであります

電氣の正しい使ひ方の運動に關する御知らせ

昨秋以来電力事情は其の生産と消費とが均衡を失ひあまつさへ湯水の爲水力による發電力は減退し火力發電所も戰災を蒙つたり賠償の對象となり又石炭の獲得が意の如く参りませぬので電力不足は其の甚だしくなれば寒さの爲河川の水が著しく減つて發電力は不足のどん底に達するものであります

立花クラ 刀自葬儀

立花クラ 刀自葬儀

商友會各員各位へ

左記に依り臨時總會を開きます、一月二十六日(日)午後二時(午後一時) 出立下さい

福島縣民主電力協議會

昭和三十二年二月

